

カメラ駆動ユニット

品番 WV-PS104C

取扱説明書

この説明書と保証書をよくお読み
のうえ、正しくお使いください。
そのあと大切に保存し、必要なと
きお読みください。

保証書は必ず「お買い上げ日・販売
店名などの記入をお確かめのうえ、
販売店からお受け取りください。



上手に使って上手に節電

保証書別添付

このたびは、パナソニック カメラ駆動ユニットをお買い上げいただきまして、
まことにありがとうございました。

本機は、V-P多重形テルックカメラ用です。4台までのテルックカメラに電源を供給したり、
同期信号を出力し複数の装置間に同期をかけたたりすることができます。

もくじ

安全上のご注意	2,3
設置上のお願い	4
放熱について	4
各部の名前と働き	5
接続のしかた	6,7
ラックマウントのしかた	7
定格・付属品	裏表紙
保証とアフターサービス	裏表紙

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。



警告

この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。



注意

この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

(下記は、絵表示の一例です。)



このような絵表示は、してはいけない「禁止」の内容です。



この絵表示は、必ず実行していただく「強制」の内容です。

警告

工事は販売店に依頼する



工事には技術と経験が必要です。火災、感電、けが、器物損壊の原因となります。

必ず販売店に依頼してください。

異物を入れない



水や金属が内部に入ると、火災や感電の原因となります。

禁止

ただちに電源プラグを抜いて、販売店にご連絡ください。

分解しない、改造しない



火災や感電の原因となります。

分解禁止

修理や点検は販売店にご連絡ください。

異常があるときは、すぐ使用をやめる



煙が出る、臭いがする、水や異物が入った、落として破損したなど、火災の原因となります。

ただちに電源プラグを抜いて、販売店にご連絡ください。

電源コード・電源プラグを破損するようなことはしない(傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたりねじったり引っ張ったり、重い物をのせたり、束ねたりしない)



傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因となります。

禁止

コードやプラグの修理は、販売店にご相談ください。

安全上のご注意

必ずお守りください

電源プラグのほこりなどは定期的にとる



プラグにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

長期間使用しないときは、電源プラグを抜いてください。

主電源プラグは根元まで差し込む



差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。

傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。

コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流100V以外での使用はしない



たこ足配線などで、定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

禁止

電源コードは、必ずプラグ本体を持って抜く



コードが傷つき、火災や感電の原因となります。

抜くときは電源プラグを持って抜いてください。

濡れた手で電源プラグを抜き差ししない



感電の原因となります。

禁止

不安定な場所に置かない



落下などでけがの原因となります。

禁止

⚠ 注意

ファン吹き出し口や通風孔をふさがない



内部に熱がこもり火災の原因となります。

禁止

設置上のお願い

設置場所について

周囲温度は、-10 ~ +50 で湿度は90%以下の場所でお使いください。特に調理室やボイラー室などで使用するときは、温度や湿度が上がりすぎないようにしてください。

本機を設置する場合は、機器の側面を壁面から5 cm以上あけてください。

インターホンの近くに本機を設置すると、映像やインターホンに雑音が入ることがあります。このような場合、本機の設置場所または配線の位置を変えてください。

カメラと接続するときは、本機の電源スイッチを切ってから接続してください。電源スイッチを入れたままカメラを接続した場合、カメラは動作しません(接続誤りを防止するための回路が働くためです)。

ラックに取り付けるときは「ラックマウントのしかた(7ページ)」をよく読んで取り付けてください。

配線のしかたについて

使用するケーブルの太さと長さを確認してください。

同軸ケーブルの最大距離は5C-2Vで500m、3C-2Vで200mです。これを超えると映像が乱れたり、雑音が入ったりします。

強度上の問題で、3C-2Vの同軸ケーブルを配管配線や、空中配線に使用しないでください。断線する恐れがあります。

以下に示すような場所に設置(配線)すると映像が曲がったり、雑音が入ったりすることがあります。このような場合はカメラケーブルを専用の薄鋼電線管に通して設置してください。本機を2台以上お使いのときはカメラ駆動ユニットごとに電線管を設けてください。

電灯線に近づけて配線している。

テレビやラジオの送信アンテナ、モーターやトランスなどの近くで使用している(強い電界・磁界の近くで使用している)。

放熱について

内部に熱がこもると火災や故障の原因となりますので、以下のことに注意してください。

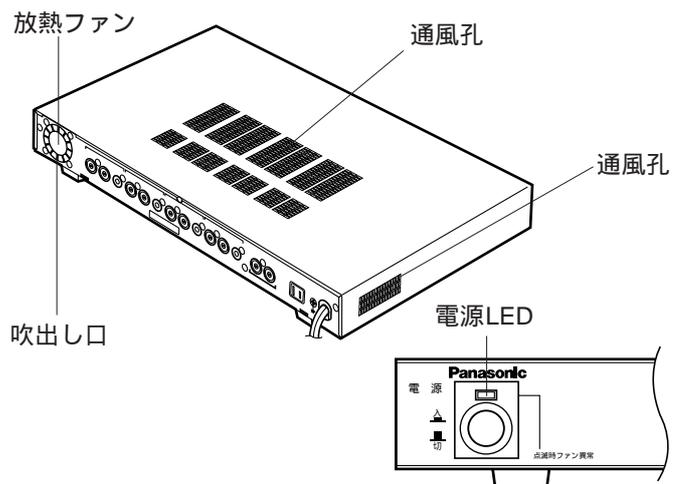
ファンの吹き出し口や通風孔を壁やラック、布などでふさがないでください。ほこりなどで通風孔がふさがれることがありますので定期的にお手入れをしてください。

前面の電源LEDが点滅しているときはすぐに電源スイッチを「切」にしてください。

放熱ファンが故障しています。

放熱ファンの交換は販売店にご相談ください。

ラックに取り付けるときは、ラック内の温度が+50 を超えないようにしてください。詳しくは、「ラックマウントのしかた(7ページ)」をお読みください。



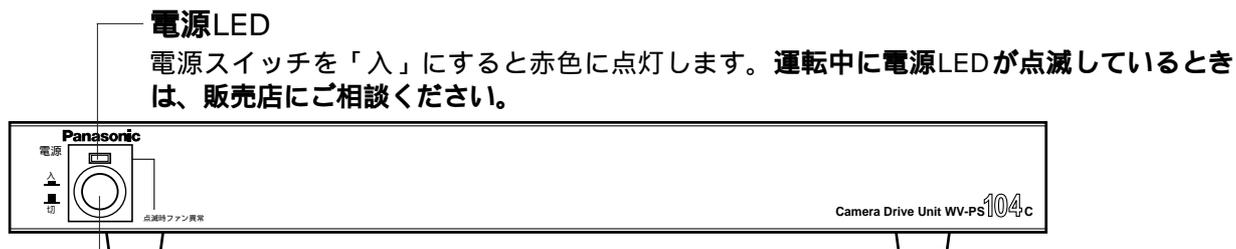
お手入れについて

乾いた布でふいてください。化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書きにしたがってください。

汚れがひどいときは、薄めた台所用洗剤を柔らかい布にしみこませ、よくしぼり、軽くふいてください。その後乾いた布でふいてください。

各部の名前と働き

前面



電源スイッチ [電源 入/切]

電源を「入」にすると、電源LEDが赤色に点灯します。長時間使用しないときは、電源スイッチを「切」にし、電源プラグをコンセントから抜いてください。

後面

各コネクタと機器の接続のしかたについては「接続のしかた」をご覧ください。なお、接続には同軸ケーブル (BNCコネクタ付き)やRCAピンプラグケーブルが別途必要となります。

カメラ入力コネクタ

[カメラ入力1~4ch]

テルックカメラの映像ケーブルを接続します。このコネクタで、カメラからの映像信号や音声信号を入力します。また、カメラに電源を供給したり、同期信号などの制御信号を出力したりします。詳しくは6ページをご覧ください。

電源コンセント

[AC100V 最大1.3A]

他の機器へ電源を供給するためのコンセントです(非連動)。AC100Vで、最大1.3Aの機器に電源を供給できます。

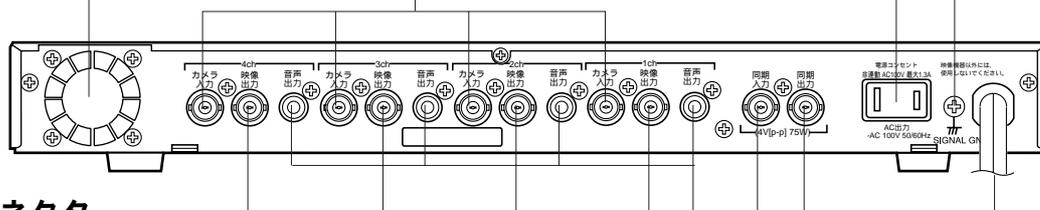
GND端子

[SIGNAL GND]

他の機器とグラウンドレベルを合わせるときに使用します。この端子と他の機器のGND端子とを接続し、最終的に大地にアースします。

放熱ファン

(4ページ参照)



映像出力コネクタ

[映像出力1~4ch]

同軸ケーブル(BNCプラグ付き：別途調達)でビデオモニターやフレームスイッチャーなどと接続します。このコネクタから映像信号が出力されます。

音声出力コネクタ

[音声出力1~4ch]

RCAピンプラグケーブルでビデオモニターなどの音声入力端子と接続します。カメラからの音声信号を出力します(音声機能付きカメラ接続時のみ)。

外部同期入力コネクタ

[同期入力]

他のカメラ駆動装置の外部同期出力コネクタと接続します。他のカメラ駆動装置から同期信号を入力して同期を合わせるときに使用します。(他の機器からのVS信号 1 V [p-p]でも同期をかけることができます。)

電源コード

必ず交流100 V 50/60 Hzに接続してください。

外部同期出力コネクタ

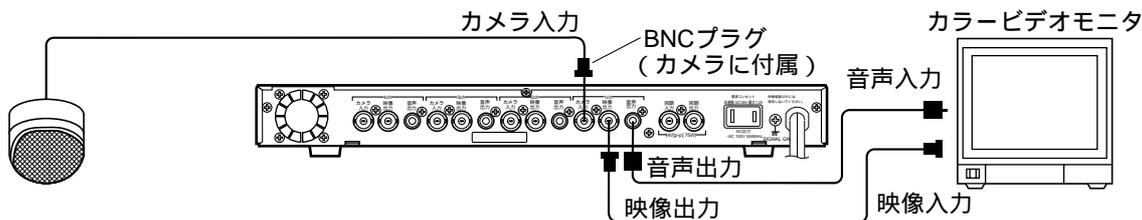
[同期出力]

他のカメラ駆動装置の外部同期入力コネクタと接続します。他のカメラ駆動装置に外部同期信号を出力して同期を合わせるときに使用します。

接続のしかた

カメラの接続

カメラの映像ケーブルと本機のカメラ入力コネクタをBNCプラグ付き同軸ケーブルで接続します。カメラを接続するときは、カメラ入力1から順にカメラを接続してください。



重要

カメラと接続するときは、本機の電源スイッチを切ってから接続してください。電源スイッチを入れたままカメラを接続した場合、カメラは動作しません(接続誤りを防止するための回路が働くためです)。

カメラは下表のテルックカメラをお使いください(テルックカメラ以外のカメラは動作しません)。

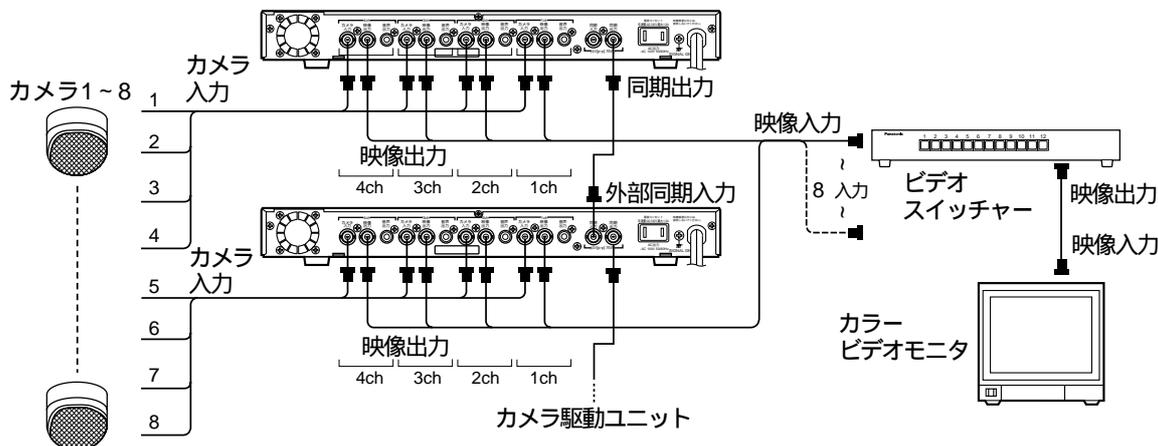
品番	カラー/白黒	音声機能	同期出力
WV-CF20,21,22,23	カラー	1	SYNC
WV-CP100,130	カラー	1	SYNC
WV-BL90	白黒	2	SYNC
WV-BP70	白黒	1	SYNC

- 1 音声機能を使用するときは、カメラ側の「マイク切」スイッチを「入」にしてください(詳しくはカメラの取扱説明書をお読みください)。
- 2 マイクロホンユニット(別売：WV-MC1)が必要です。

同軸ケーブルは、右表に示すケーブル長を超えないよう注意してください。

同軸ケーブル	ケーブル長
3C-2V	約200 m
5C-2V	約500 m

複数台のカメラに外部同期をかけて接続する場合



重要

複数のカメラ駆動ユニットに同期をかける場合、各カメラ駆動ユニットの1ch(カメラ入力コネクタ)にカメラを接続してください。1chのカメラ入力コネクタにカメラを接続しないと、次のカメラ駆動ユニットに同期をかけることはできません(同期信号が出力されないためです)。

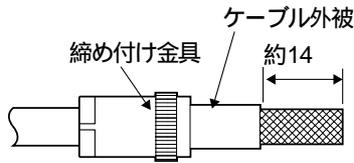
カメラ駆動装置を混在して使用する場合

カメラ駆動ユニットWV-PS10と組み合わせて使用する場合、必ずWV-PS10の同期出力から本機に外部同期をかけてください。本機からWV-PS10に外部同期をかけることはできません(正しく同期がかからないため、映像が乱れます。)

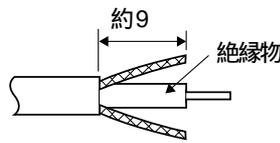
カメラ駆動ユニットWV-PS11BまたはWV-PS11Aと組み合わせて使用する場合、制限はありません。どのカメラ駆動装置からでも外部同期をかけることができます。

接続のしかた

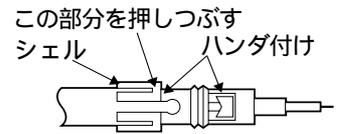
同軸ケーブルとBNCプラグの接続



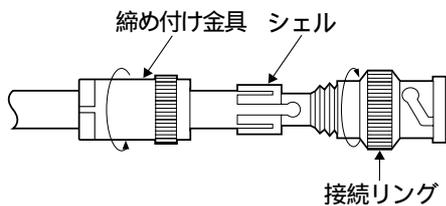
縮め付け金具をケーブルに通した後、ケーブル外被を約14 mm切り取ります。



外被の切り口から約9 mmの所で絶縁物を切り取ります。

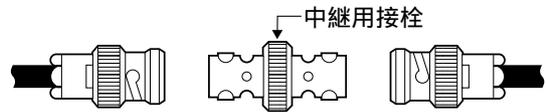


シェルを挿入し、シールドを適当な長さに切った後、はんだ付けする。はんだが固まったら図の部分を外被に食い込むように押しつぶします。



シェルに接続リングをねじ込み、縮め付け金具をスパナなどで固く締め付ける。

同軸ケーブルの中継のしかた



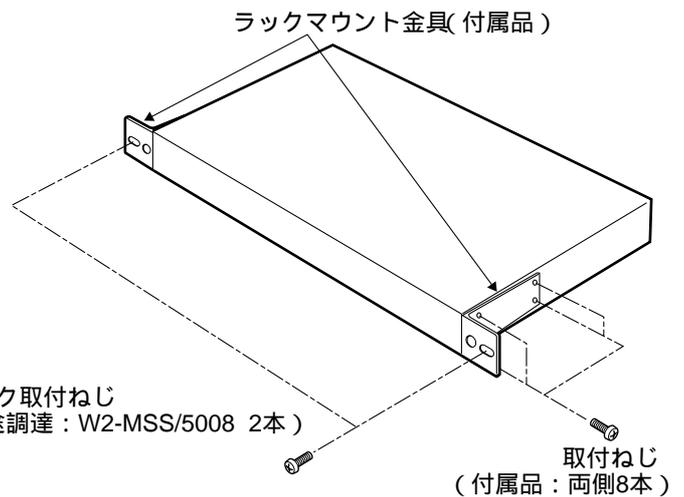
同軸ケーブルを中継するには、同軸用中継接栓が必要です。

ラックマウントのしかた

本機底部にあるゴム脚(4個)を外します。

右図のように、本機両側にラックマウント金具(付属)を取り付けねじ(付属)で取り付けます。

ラック取り付けねじ2本(別途調達)でラックに取り付けます。振動が多い場所に設置するときには本機の後部を補強アングル(現地製作)でラックに固定してください。



ラックマウント時の注意

本機の内部が高温になると故障する原因になります。ラックマウント時は以下の点をお守りください。

ラック内の温度が+50 を超えないこと。もし超えるときは冷却ファンを取り付けてください。

本機を2台以上積み重ねて使用する場合は、2台おきに本機1台以上のスペースを空けてください。

本機の下側に、内部温度が上昇する機器を取り付けるときは本機との間に本機1台以上のスペースを空けてください。

定格・付属品

定格

電源	源：AC 100 V 50/60 Hz	同期出力	：SYNC / VD
消費電力	：約60 W		4.0 V [p-p] / 75 負極性
電源コンセント	：AC 100 V 最大1.3 A		(BNCコネクター)
カメラ電源供給方式	：定電流重畳伝送方式	周囲温度	：- 10 ~ + 50
カメラ入力	：1.0 V [p-p] / 75 × 4	寸法	：420(幅) × 44(高さ) × 350(奥行き) mm
	(BNCコネクター)		(ゴム足除く)
映像出力	：1.0 V [p-p] / 75 × 4	質量(重量)	：約4.2kg
	(BNCコネクター)	仕上げ	
音声出力	：- 10 dB V / 600 × 4	パネル	：AVアイボリー塗装(マンセル
	不平衡(RCAピンジャック)		7.9Y6.8/0.8近似色)
同期入力(SYNC/VD)	：4.0 V [p-p] / 75 負極性 または	カバー	：AVアイボリー色塩ビ鋼板
	VS 1.0 V[p-p] / 75		
	(BNCコネクター)		

付属品

ラックマウント金具	2	取り付けねじ	8
-----------	---	--------	---

保証とアフターサービス (よくお読みください)

修理・お取り扱い・お手入れなどのご相談は...

まず、お買い上げの販売店へお申し付けください

修理は、サービス会社・販売会社の「修理相談窓口」へ！

保証書(別添付)

必ず、お買い上げの販売店からお買い上げ日・販売店名などの記入をお確かめのうえ受け取り、よくお読みのと、大切に保管してください。

保証期間：お買い上げ日から1年間

修理を依頼されるとき

お買い上げの販売店へご連絡ください。

保証期間中は

保証書の規定に従ってお買い上げの販売店が修理させていただきますので、恐れ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。

保証期間を過ぎているときは

修理すれば使用できる商品については、ご希望により有料で修理させていただきます。

便利メモ (おぼえのため、記入されると便利です。)

お買い上げ年月日	年	月	日	品番	WV-PS104C
販売店名	電話 () -				

松下電器産業株式会社
松下通信工業株式会社 AVシステム事業部
〒224 横浜市都筑区佐江戸町600 ☎(045)932-1231(大代表)